



こちら、三中図書館 11月号

市川市立第三中学校図書館 2023.11.9

澄み切った空に、心地よい風、秋の気配が感じられる今日この頃です。



10月31日(火)に、桜歌祭文化の部で、ミニビブリオバトルを実施しました。出場者は、3名の3年のみなさんで、下の本を紹介しました。3人は短い時間の中で、この本がどんなに面白いかを、聞いている人が読んでみたくなるように熱く語ってくれました。クラスでは、読んでみたいと思った本に投票してもらい集計した結果、『成瀬は天下を取りに行く』が、今回のチャンプ本となりました！

3-4	持本 宙 さん	『成瀬は天下を取りに行く』	宮島未奈
3-5	小原 颯真さん	『時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん』	燦々SUN
3-5	笠野 花 さん	『余命 3000 文字』	村崎揚諦



今回、紹介された本、関連の本などをぜひ読んでみてください。

11月の行事とくらし 霜月

(「子ども歳時記 12 か月」より)

西の市…関東地方などで、11月の西の日に開かれる市です。「おとりさま」とも呼ばれ、縁起物の福熊手が売られます。熊手が売れると、商売繁盛を願って、店の人と客と一緒にシャンシャンと手を打ちます。

文化の日(3日)…絵と音楽などに親しむために設けられた祝日です。このころ、学校や公民館などで、絵の展示や音楽、演劇などの発表会を行うところがたくさんあります。

七五三(15日)…3歳(男の子と女の子)、5歳(男の子)、7歳(女の子)の子どもたちの成長を祝う日です。晴れ着を着て、千歳あめを持って、神社などにお参りします。

新嘗祭(23日)…米の収穫を祝って、その年に取れた米を神様に供えます。その後、人間もその米をいただきます。

勤労感謝の日(23日)…働くことの大切さを考え、収穫や生産を祝い、人々がお互いに感謝しあう日です。



図書ビンゴ

<2種類あります>

みんな
参加してね!



11月は読書月間として、図書委員会が、読書活動を推進していきます。

『図書ビンゴ』を活用して、読書の秋にたくさん本を読んでみましょう。

★「図書だより」で紹介された「先生のおすすめの本」などたくさん揃えてあります。

★ビンゴになったらプレゼントがあるので、1ビンゴだけでも作ってみましょう!

(1ビンゴ)→しおり、(全部ゴール)→自分で作るしおり、雑誌の付録(子供の科学手帳、アニメ・アイドルのポスター、ミニクリアファイル、など)

読書のよいところは、

- ① 想像力が養われる→豊かなイメージを持てるようになる→自由な発想ができるようになる。
- ② 文章を理解する力が身につく→本を繰り返し読むことでたくさんの言葉を知り、語彙力や読解力を身につけることができる。
- ③ 集中力が養われる→読書を習慣化させると、次第に文字への抵抗がなくなり集中する時間が増え、人の話をじっくり聞けるようになる。

(出典) ①人間環境学会『紀要』第30号「保育・教育現場における絵本の読み聞かせの意義」
 ② J-STAGE「教育心理学研究」
 ③日本教育工学会論文誌「幼児期の集団および家庭における絵本の読み聞かせと認知能力」

などがあげられます。本を読むのが億劫な人もいるかもしれませんが、読書もスポーツや学習と同じで、トレーニングする(読む)ことでレベルを上げることができます。

☆☆自分に合った気軽に読める本をたくさん読んで、読書を習慣づけていきましょう。☆☆

図書館のお知らせ

★中央図書館のYA (Young Adult) コーナー(ロビーから入り右手奥あたり)に、第三中学校図書委員会(希望者)のポスターが掲示してあります。

これは、6月に図書委員会内で作成した『おすすめの本』のポスターです。

【11/1~12月末】の期間、貼ってあります。図書委員の力作を、学校以外の方にも見ていただく機会を得ました。中央図書館にお出かけの際は、ぜひご覧になってください。(ペンネームで掲示されています。)

